

OMU

大阪公立大学人権問題研究センター

RCHR 第181回サロンde人権

海外の部落問題研究の動向 歴史学者の視点から

Trends of Buraku Studies Overseas :
From the perspective of a historian

5月15日(水)

午後3時30分～5時30分

話題提供：

ティモシー・エイモス Timothy Amos 氏

(シドニー大学言語文化学部上級講師)

Senior Lecturer, School of Languages and Cultures, University of Sydney)

オンライン開催 定員 100名

事前申込・先着順

無料

参加希望者は人権問題研究センターのホームページお問い合わせフォームより
前日正午までにご連絡ください。

折り返しオンライン参加に必要な情報をお知らせします。

(<https://www.omu.ac.jp/orp/rchr/contact/>)

定員に達し次第締め切りとさせていただきます。

お問い合わせはセンターまで <https://www.omu.ac.jp/orp/rchr/>

話題提供： ティモシー・エイモス氏 （シドニー大学言語文化学部上級講師）

Timothy Amos, Senior Lecturer, School of Languages and Cultures, University of Sydney

2006年、オーストラリア国立大学で博士号（東アジア史）を取得。シンガポール国立大学で16年半にわたり教鞭をとり、日本研究・日本史を教える。2023年より現職。主な専門は日本近世・近代史、部落史に焦点をあてる。

【関連著作・論文】

Amos, Timothy D., Maren Ehlers, Anne McKnight, David Ambaras, and Ian Neary. "Doing Violence to Buraku History: J. Mark Ramseyer's Dangerous Inventions." *Japan Focus: The Asia Pacific Journal* 19, no. 9

(2021): 1-25.

(Amos 他 「部落史への暴力： J. マーク・ラムザイヤーの危険な発明」)

オープンアクセス

<<https://url.au.m.mimecastprotect.com/s/GMZxCE8wmrt1W3xXqiNizRW?domain=apjif.org>> <https://apjif.org/2021/9/amos-ehlers-mcknight-ambaras-neary>

Amos, Timothy D. *Caste in Early Modern Japan: Danzaemon and the Edo Outcaste Order*. Abingdon, Oxon; New York, NY: Routledge, 2020.

(Amos 『近世日本におけるカースト： 近世日本のカースト：弾左衛門と江戸のアウトカースト秩序』)